



令和8年1月30日  
みどり幼稚園

保育目標(2月)

2月の園行事

- \*冬の自然事象に関心をもち、遊びにとり入れて楽しむ。
- \*節分の意味を知り、鬼のイメージをふくらませながら製作し豆まきを楽しむ。
- \*友だちとのつながりを深めながら、クラス全体での活動に取り組む。

★印は親子参加行事です。  
◎印は未就園児対象行事です。  
◆印は保護者自由参加行事です。



1月は予想以上に積雪があり、子どもたちは雪遊びを大いに楽しむことができました。気温が低く外遊びができない日はホールでどの組も思いっきり、体を動かして遊んでいます。感染症の予防対策をしながら、この季節を元気に過ごしたいと思います。

**もうすぐ立春です。**

2月に入ると暦の上では春を迎えます。節分の豆まきは人の力ではどうにもならない災害や病などを鬼のしわざと考えたため、新年の幸福を願い、鬼を追い払うようになったと伝えられています。子どもたちには「心の中にいる〇〇鬼を退治して新しい春を迎えましょう。」と声をかけ豆まきをしています。

また、春を呼ぶえんぶり鑑賞会をホールで行います。総勢40名の塩町えんぶり組のみなさんが来園し、摺りや舞いを披露してくださいます。どうぞ、保護者の皆様も子どもたちと一緒にご覧ください。

**アンケートの結果(こころの相談室)が届きました。**

2学期に行った小鹿和男先生のデジタル機器の視聴に関するアンケートのまとめが届きました。それによるとやはり、子どもにとって睡眠が大事であることが強調されています。青森県の子どもたちは全国と比べても残念な実態です。これが普通ではないことを思いデジタル機器の視聴時間を何とか減らしていくようにしなくてはと思います。アンケートにコメントを書いてくださった方には小鹿先生からのお返事が記入されておりるので合わせてご覧ください。参観日にお渡しする予定です。

**美術館で国スポ応援書展**

国民スポーツ大会冬期大会を応援する書展が開催されます。実はみどり幼稚園も俊文書道会様より筆をお借りして年中・年長組の子どもたちがかわいいメッセージをしたためております。ちらしをご覧になり、ぜひ、美術館へ足をお運びください。なお、2月4日に年中・年長組は美術館へ鑑賞に行く予定です。

園長 正部家 朱美



月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7
	節分合同集会	★保育参観 懇談会 (年少組) ★グレープシード 英語教室説明会 (年少組) 八戸市美術館 (年中・年長組)	★保育参観 懇談会 (年中組) ◆グレープシード英語教室自由参観日 年中組 9:10~9:50 年長組 13:00~13:40	★保育参観 懇談会 (ふたば組) (年長組)	預かり保育
9	10	11	12	13	14
	合同学習会 (年長組)	建国記念の日 (休園)	◎ぴよちゃん クラブ 制服リサイクル 販売 英語教室 (年中・年長組)	お弁当の日 ※水筒もお持 ちください。	休園
16	17	18	19	20	21
希望者個人面談 開始 2/16~2/27		◆えんぶり鑑賞	◎入園者説明会 用品販売 (13:50 帰り 給食・預かり保育 あります)		預かり保育
23	24	25	26	27	28
天皇誕生日 (休園)	不審者避難訓練	体操教室 (年中・年長組)	◎ぴよちゃん クラブ	誕生会 (2・3月)	休園

**※制服リサイクル販売について**

令和8年2月12日(木)11時~(ぴよちゃんクラブ終了後)

- ・当日は購入したものを入れる袋を各自お持ちください。
- ・できれば、小銭を用意してお越しください。

**※希望者個人面談を2月16日~2月27日まで行うこと**に致しました。詳細については後日お知らせします。

# 令和6年度 自己評価報告書

令和7年3月25日  
学校法人正栄学園 みどり幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・最後までやりとげる子

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	園内研修の充実	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別な支援の必要な子どもについて皆で共通理解できるように話し合っていた。情報を共有することができた。</li> <li>○架け橋プログラム作成では、全員で意見交換を作成することができた。</li> <li>○気になる子への声のかけ方、関わり方を相談し合えた。</li> </ul>
2	主体的な遊びの環境を工夫する	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今まで出していなかった教材を自由に使うことで子どもたちに新たな製作意欲が生まれた。</li> <li>○お店屋さんごっここの形を変えたことで、異年齢の交流や自分たちで考えて行動する面が多く見られた。</li> <li>○子どもたちが作ってみたいという発想により近づけて遊べるよう材料を用意した。</li> <li>○「～をやりたい」という子どもの言葉を尊重して遊びを行うようにした。</li> </ul>
3	からだを動かす遊びを工夫する	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平均台、マット運動などを自由遊びの中でも多く展開するよう心がけた。</li> <li>○大なわとび、なわとび、鬼ごっこをする時間を作ったが、苦手意識のある子もいた。</li> <li>○うた遊び、リズム遊び、リトミック遊び、知縄、長縄など、意識的に取り入れる。</li> </ul>

評価 (A・・十分に成果があった B・・成果があった C・・少し成果があった D・・成果がなかった)

## 4. 総合的な評価結果

評価	理 由
A	短時間であってもテーマをもって話し合うことで充実した研修会をすることができた。それぞれが参加した研修会報告も有意義だった。「～したい」という子どもの言葉を尊重したり、お店屋さんごっここのやり方をかえたり自主性が育つ方法を工夫した。運動することに苦手意識をもつ子へのはたらきかけを工夫していきたい

## 5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	子どもの発想を生かす造形遊び	自由遊びでの製作活動をさらに発展させ、表現する喜びを味わわせるようにする
2	発達の特性に応じた運動遊び	からだを動かすことを好きになるよう、学年ごとの発達の特性を把握して、さまざまなからだを動かす活動に意欲的に取り組めるようにする
3	園内研修の充実	昨年度に引き続き短時間でも全員参加型の研修を行うとともに身近な講師（運動・リトミック・造形等）からも学び、日々の保育に取り入れ役立てるようにする

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) 子どもたちの意見が生かされている場面や子どもたちの笑顔を見る機会が多くあった。
- (2) 行事等におけるこれまでと違った形態での工夫がとてもよかったです。その年の実態に合わせて色々と変化することが可能であることがわかった。
- (3) リトミックや体操などの活動を通して、親子一緒にからだを動かす活動がもっとあるとよい。
- (4) 「あいさつ」については、ご家庭での協力も得られるような働きかけも大切になってくる。年長組ではあいさつは徹底してもよいのではと考える。

## 令和6年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

この度はアンケートにご協力くださいましてありがとうございます。集計の結果が出ましたのでお知らせします。全保護者34名の皆様からご回答いただきましたこと感謝申し上げます。今回もアンケートの集計は百分率ではなく実数を表示しました。A(そう思う) B(そう思うことが多い)の合計が34名の項目は<sup>◎</sup>、A・B合わせて30名～33名<sup>◎</sup>、25名～29名<sup>○</sup>としています。

- 毎年、身近な人や教職員にあいさつをするという項目が苦手とする子どもたちが多いような結果となっています。人と人との関わりに安心感をもち、親しみをもってあいさつできるよう見守っていきたいと思います。
- からだを動かして遊ぶことが好きな子どもが多い一方で、あまり、からだを動かしたがらない様子もときどき見られます。楽しみながらたくさんからだを動かす機会を増やしていきたいと思います。

在籍者数 34名  
回答者数 34名

	評価項目	A	B	C	D	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	25	8	1	0	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	27	7	0	0	◎
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	31	3	0	0	◎
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	22	11	1	0	◎
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	26	7	1	0	◎
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	25	8	1	0	◎
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	21	12	1	0	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた(年長組のみ)	9	1	0	0	◎
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている(年長組のみ)	7	2	1	0	◎
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	31	3	0	0	◎
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	21	11	2	0	◎
12	自分でできることは自分でしようとしている	14	18	1	0	◎
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	15	16	3	0	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	8	15	10	1	△
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましさが育ったりしている	21	9	4	0	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	22	11	1	0	◎
17	生命を尊重する心や自然を大切にする気持ちが育つような取り組みがされていた	27	5	2	0	◎
18	幼稚園は、地震・津波・火災・不審者などに対しての防災に取り組んでいる	26	8	0	0	◎
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	28	6	0	0	◎
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	28	5	1	0	◎
21	幼稚園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	31	3	0	0	◎
22	教育方針や教育目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	28	5	1	0	◎
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便り等で分かりやすく伝えている	29	4	1	0	◎

未記入1

## 令和6年度 保護者からの評価【自由記述】

みどり幼稚園

## 【満3歳児組】

- 担任の先生はもちろん、それ以外の先生方も子どもの好きなものや個性を理解して声掛けをして下さっていると感じます。子ども自身も楽しそうに通っていて、先生方を信頼しているように思います。

## 【年少組】

- 手のかかる年齢の子を、いつも怒ったりとがめたりせず、優しく見守って下さってありがとうございます。いつも家は私が怒ってばかりいるので、先生方の気長で粘り強い接し方から学ばせていただいております。家にいる時より幼稚園にいる時の方が伸び伸びと遊んでいるように見えます。今まで一度も幼稚園に行きたくないと言ったことがありません。楽しい園生活をありがとうございます。
- 幼稚園での出来事をまだ上手に話して伝えることが難しい時期は、先生と直接話すということがとても重要に感じました。お便りでの連絡だけではなく、送り迎えの時に様子を教えていただき安心して送り出すことができました。担任の先生はもちろん、他の先生方にもよく声を掛けて見守っていただき感謝しています。
- ありがとうございました。

## 【年中組】

- この一年で前向きにチャレンジする力が大きくなつたと思います。本人の自信を持たせるようご指導いただいたことや、私たち保護者にもお会いするたび園での様子を詳しくお知らせいただいたことに安心して登園させることができました。
- 本当にありがとうございました。
- 遊び・学び・運動などのバランスがとてもいいと思います。また、教職員の皆様がとても親切です。ありがとうございます。以前いただいた給食のレシピをまたお願いしたいです。

## 【年長組】

- インスタのストーリーを仕事終わりに見るのが小さな楽しみでした。子どもの園での様子や、楽しそうな姿が見られて良かったです。ありがとうございました。
- 入園前から職員さんのあいさつや対応すべてがすばらしく、それは卒園するまでずっとすばらしいと感じられ、とても良い先生方に恵まれたなあと感謝しています。知人にも、みどり幼稚園をおすすめしています。行事や父母会など、保護者が参加する日をもう少し前から分かっていると調整しやすいなあと思います。
- 園庭も園舎も、いつも清潔に保っていただけたのも、毎日ありがたく感心していました。ありがとうございました。